

平成25年 9月10日
国土交通省
雲仙復興事務所

平成新山溶岩ドーム崩壊を想定した避難訓練

【「工事現場作業員避難訓練」実施のお知らせ】

◆ 避難訓練の目的・概要

雲仙岳の平成2年の噴火以降、地元は土石流や火砕流等大きな被災を受けてきました。現在、火山活動は終息しているものの、平成新山山頂部南側斜面には、約1億m³の溶岩ドームが不安定な状態で堆積しており、地震や降雨による崩壊が懸念されています。

溶岩ドーム下流部では、国による砂防堰堤新設の工事や埋蔵文化財の発掘調査を行っています。工事は溶岩ドームを監視しながら施工しており、また避難訓練も会社毎に実施されています。

各会社毎に実施されていた避難訓練を現場に携わる工事及び文化財調査作業員も含め、今回初めて同時に実施することにより、崩壊時の避難に関する問題点の抽出・改善及び現場従事者の防災意識の向上を図るものです。

◆ 訓練日時及び場所等

＜日 時＞ 平成25年9月13日(金) 10時30分(45分程度)
※大雨等により訓練を中止する場合がありますが、その際は事前に関係者に連絡します。

＜場 所＞ 南島原市深江町上大野木場
※「工事現場～大野木場砂防みらい館」(別紙案内図を参照)

＜主 催＞ 国土交通省 雲仙復興事務所
南島原市 教育委員会
雲仙地区施工者会

＜参加者＞ 南島原市教育委員会、埋蔵文化財発掘調査員、(株)熊谷組
柴崎建設(株)、(株)上滝、大野木場砂防みらい館、
大野木場砂防監視所、国土交通省雲仙復興事務所等

《問い合わせ先》

- 国土交通省雲仙復興事務所 建設監督官 神崎 博章(かんざき ひろあき)
(TEL) 0957-64-4171
- 南島原市教育委員会文化財課 学芸員 本多 和典(ほんだ かずのり)
(TEL) 050-3381-5083
- (株)熊谷組(雲仙地区施工者会)現場代理人 江良 耕一(えら こういち)
(TEL) 0957-73-9274

